

今後の動物園条例検討スケジュール

	2020年									2021年				
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月～
市民参加 情報共有		●講演会	●ワークショップ（一般） ⇔市民意識調査		●ワークショップ（子ども）				●シンポジウム		⇔条例案 パブリックコメント			
	各種広報媒体での条例検討状況の情報発信													
議会		令和2年度 2定				令和2年度 3定			令和2年度 4定			令和3年度 1定		条例案提出 令和3年度 2定
条例案検討		●検討部会	●検討部会		●検討部会	●検討部会			●市民動物園会議 ●市民動物園会議				●市民動物園会議から札幌市へ提言	

■動物園条例検討部会（令和2年10月頃まで）

第1章、第2章を深く議論し方向性を固めたうえで、第3章の円山動物園について議論する。条例に盛り込む内容について提言内容を整理し、市民動物園会議へ検討結果を報告する。

■講演会（5月17日予定）

市民や企業に応援され続ける動物園を目指して、どんな取組が必要となってくるのかについて国内外の動物園の事例を交えて、そのあり方について考える機会とする。

■ワークショップ（一般）（令和2年6月頃）

高校生以上の市民を対象に、ビジョン2050の取組の重要性に理解を深めるとともに、100年先の札幌のまちに動物園を引き継いでいくために必要な取組について意見を聴取する機会とする。

■ワークショップ（こども）（令和2年8月頃）

中学生以下のこどもを対象に、動物園の社会的役割について理解を深めるとともに、将来も応援し続けられる動物園になるためにはどうあるべきかについて意見を聴取する機会とする。

■シンポジウム（令和2年11月頃）

市へ提言された条例に盛り込むべき内容について紹介するとともに、動物福祉、生物多様性保全、動物園運営管理、市民が誇る動物園とは何かなど、動物園のあり方についてそれぞれの専門家からさまざまな視点で意見を述べ合い、条例制定の必要性や意義を共有する機会とする。

■条例案のパブリックコメント（令和3年2月～3月頃）

条例案を公表し、市民の意見や情報を広く募集し、寄せられた意見等を考慮して議会へ提出する条例案を決定し、意見等に対する考え方を公表する。